

真夏の新しい丹波黒大豆エダマメ 『京 夏ずきん』の育成 (農林センター)

8月に収穫できる新しいエダマメ『京 夏ずきん』(平成24年4月に品種登録)を育成しました。

「京 夏ずきん」の特徴

「京 夏ずきん」

8月

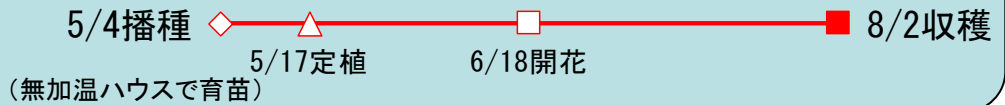
9月

10月

『紫ずきん』

- 『京 夏ずきん』は、5月上旬に播種すると8月上旬に収穫でき、5月中旬播種では8月上～中旬に収穫でき、5月下旬播種では8月中～下旬に収穫できます。

作型例



紫ずきん同様
(他県産にない)
大粒で良食味



袋詰め



枝付き

2種類の商品形態

- 5月に播種すると約90日で収穫適期となり8月の出荷が可能
- 莢が大きく密に着くので、袋詰めのほか枝付き状態でも販売可能
- 『紫ずきん』と同様、大粒でコクがあり良食味

- 『紫ずきん』と比べ莢の黄変が速いので、収穫基準に達したものは速やかに収穫します。
- 特に下位節に未熟莢が散見されるため、選別基準を厳守して調製します。
- 暑い時期の収穫・調製作業となるので、鮮度保持に注意を要します。